公園リニューアル

▲子どもたちが遊ぶ旭町公園

１０月２０日、土佐山田町内の都市公園である旭町公園・宝町公園・黒土公園がリニューアルし、供用開始されました。

遊具が新しく生まれ変わり、あずまやも設置されるなど、幼児からお年寄りまで集える公園となりました。

にょきにょきしいたけできた

©やなせたかし しいたけ たけちゃん

１０月１４日から２４日にかけて、大宮小学校３年生が、**菌床しいたけ**の栽培・収穫を体験しました。

講師の平山貴雄さん（香北町菌床生産組合）から説明を受けた後、児童たちは、菌床ブロックを水で湿らせて、日陰に置いた園芸ハウスに設置しました。定期的に水やりをしながら大切に育てた結果、たくさんのしいたけを収穫することができました。

収穫したしいたけは給食に使用されたほか、児童が持ち寄ったレシピで、チーズしいたけや、しいたけハンバーグ等の料理を作り、おいしく食べました。

▲育てたしいたけで調理実習

市民賞表彰式

▲左から市長、受賞者の公文さん、市議会議長

１１月３日、**第８回香美市市民賞表彰式**が香美市役所で開催されました。同賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するものです。今年は、１名が受賞されました。

受賞されたのは、物部町庄谷相の公文寛伸さん（７７歳）で、**香美市観光協会**の理事をはじめ、**土佐塩の道保存会会長**や各種団体の代表者として活動を行い、香美市の観光振興発展に尽力され、地域社会の発展に大きく貢献されました。

ＮＴＴ西日本と災害時の覚書締結

１０月３１日、香美市役所で、香美市と西日本電信電話株式会社高知支店との間で、災害発生時における**特設公衆電話の設置及び管理並びに利用等に関する覚書**が締結されました。

今回の調印によって、南海トラフ地震などの大規模災害発生時に、特設公衆電話を速やかに設置し、被災された方や帰宅困難者等の通信を確保することなどが取り決められました。

▲調印後、握手を交わす市長（左）と有馬高知支店長（右）

香北いきいき合衆国

▲各種団体の出店

１０月２６日、今年で１６回目となる**香北いきいき合衆国**が、健康センターセレネ前広場の周辺施設で開催されました。

会場ではもち投げや食品・農産物の販売などがあり、多くの人でにぎわいました。ステージではアンパンマンショー、フラダンスショーや韮生太鼓、香北中学校吹奏楽部、ティーバンズの演奏が行われ、来場者を楽しませていました。

Ｂ＆Ｇ子どもクラブの旗ができました

平成２６年７月に教育委員会が設立した**Ｂ＆Ｇ子どもクラブ**の旗ができました。

旗は香美市内の染工場で、クラブの子どもたちが手染めで作ったものです。１２月１日～２６日の期間、市役所本庁舎１階で展示しますのでぜひご覧ください。

Ｂ＆Ｇ子どもクラブは、クラブの子どもたちに香美市の自然、文化を体験できるイベントを提供しています。今年度は、旗の染付け体験のほか、ヨット教室、塩の道ウォーキングなどを実施しており、１月には、物部で開催されるたこ揚げ大会に参加する予定です。

工科大との合同チーム 高知市の連覇止める

スマッシュを打つ野田選手

１０月５日、県立体育館で行われた県民スポーツフェスティバル２０１４のバドミントン競技で、土佐山田町チーム（細木隆豊・山本裕佑・沢田悟・野田靖仁・佐藤鴻輝）がリーグ戦全勝で、優勝しました。

同チームは、高知工科大学と土佐山田町バドミントンクラブとの合同チーム。県民スポーツフェスティバルは市町村対抗のスポーツ大会で、同競技で高知市以外の市町村が優勝したのは初めてです。

県民スポーツフェス 水泳・垣内さん２位

１０月５日、くろしおアリーナで行われた県民スポーツフェスティバル２０１４の水泳競技（８０～８４歳の部）の、女子２５㍍自由形・女子２５㍍背泳ぎの両種目で、垣内福子さん（土佐山田町）が２位に入賞しました。

垣内さんは、ひざの治療のために整形外科の医師から水中ウォーキングをすすめられて、健康センターセレネの水泳教室に参加したのがきっかけで水泳を始めました。

「大きしかできなかったのに、今はウォーキングより泳ぐのが楽しくて」と、笑顔で話していました。

◀表彰状を手に笑顔の垣内さん